

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

## 新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 1084 人(先週 1583 人)で、減少傾向にあるものの多い状況が続いています。地域的には、神戸市 433 人、尼崎市 132 人、姫路市 100 人、西宮市 89 人、伊丹保健所管内 77 人、加古川保健所管内 72 人、宝塚保健所管内 59 人、加東保健所管内 40 人、明石市 29 人、龍野保健所管内 14 人、芦屋保健所管内 12 人、豊岡及び丹波保健所管内が各 9 人、洲本保健所管内 6 人、赤穂保健所管内 3 人で、年齢階級別では、50 歳代 160 人、40 歳代 159 人、80 歳以上 146 人、20 歳代 141 人、70 歳代 112 人、10 歳代 111 人、60 歳代 108 人、30 歳代 104 人、10 歳未満 43 人の順で多くなっています。

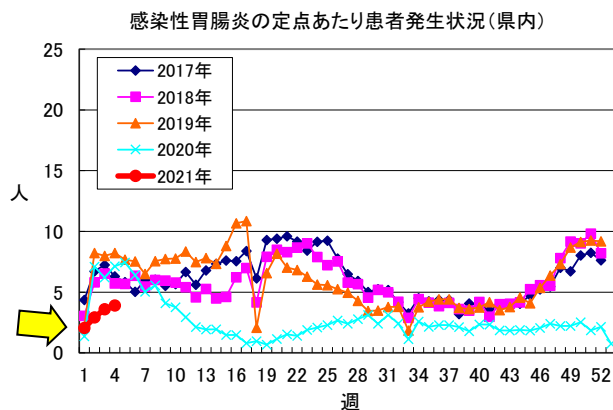
1月14日~2月7日まで兵庫県を含む11都府県に発令された「緊急事態宣言」について、新規感染者数は減少傾向にあるものの医療供給体制は逼迫した状況が継続しているとして、栃木県を除く10都府県では来月7日まで延長されることが決定しました。兵庫県においても入院調整などによる自宅待機者が増加しています。<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/jitakutaiki.html> より「新型コロナウイルス自宅待機者の健康管理について」をご覧ください。家庭内での感染予防に活用してください。

また、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> から、新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報がご覧になれます。

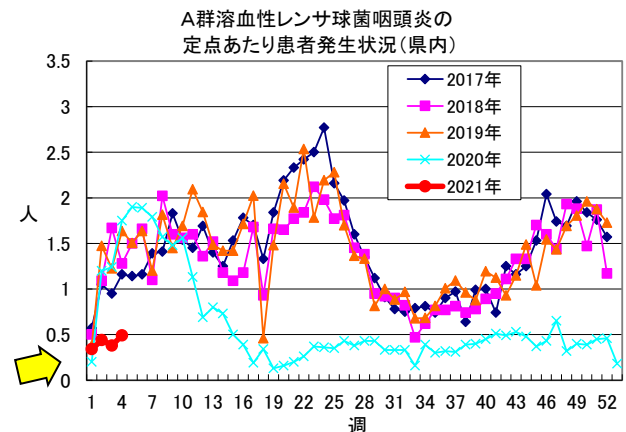
## 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数は、例年に比べて少ない状況で推移しています。

### 感染性胃腸炎



### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## 定点あたり患者数の上位10位の疾病

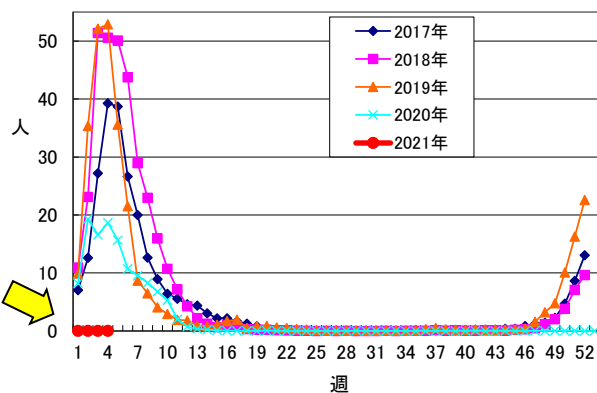
順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.91	3.59	+0.32	6位	水痘	0.12	0.13	-0.01
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.49	0.38	+0.11	7位	RSウイルス感染症	0.11	0.16	-0.05
3位	突発性発しん	0.36	0.35	+0.01	8位	流行性耳下腺炎	0.08	0.03	+0.05
4位	咽頭結膜熱	0.21	0.22	-0.01	9位	マイコプラズマ肺炎	0.07	0.07	±0.00
5位	流行性角結膜炎	0.17	0.23	-0.06	10位	ヘルパンギーナ	0.05	0.01	+0.04

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 17人</b> （保健所：神戸市 8人、尼崎市 3人、姫路市 1人、西宮市 1人、加古川管内 2人、豊岡管内 1人、朝来管内 1人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<p><b>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2人</b>（①神戸市；男性 70歳代；<i>Klebsiella pneumoniae</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：以前からの保菌、②洲本保健所管内；男性 60歳代；<i>Klebsiella aerogenes</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：手術部位感染）</p> <p><b>急性脳炎 1人</b>（豊岡保健所管内；単純ヘルペスウイルス；女性 90歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）</p> <p><b>侵襲性肺炎球菌感染症 1人</b>（加東保健所管内；男性 80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無）</p> <p><b>梅毒 1人</b>（姫路市；早期顕症梅毒 I期；男性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：性的接触）</p> <p><b>百日咳 1人</b>（加古川保健所管内；女性 50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）</p>
2021年第3週までに診断されたものの報告遅れ	<p><b>水痘（入院例） 1人</b></p> <p><b>梅毒 2人</b></p> <p><b>百日咳 1人</b></p>

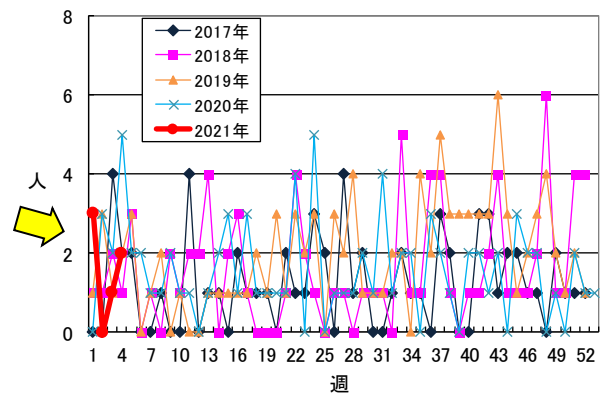
## 目で見える動向（県内）

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



定点あたり患者数は、例年に比べて少ない状況で推移しています。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の週別患者数(県内)



今週 2人(先週 1人)の報告がありました。

この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。